

2024年2月26日
東急不動産株式会社

渋谷特化型コミュニケーションアプリ「MABLs」をリリース

～渋谷のワーカーが会社を超えてつながり、世界中が熱狂するイノベティブな街をDXで実現～

東急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：星野 浩明、以下、「当社」）は、渋谷のワーカーを中心とした渋谷へ訪れる人々が、職場やコミュニティを超えて気軽につながることができる、不動産業界初^{*1}のエリア特化型アプリ「MABLs（マブルス）」をリリースすることをお知らせします。

東急不動産ホールディングス（以下、当社グループ）のDXビジョンや、当社における広域渋谷圏^{*2}戦略の実現に向けた具体的な取り組みの一つとして、MABLsを通じ、広域渋谷圏へ訪れる人々への新たな体験価値を創出するとともに、広域渋谷圏における顧客接点の構築によるまちづくりのDX化を推進してまいります。 ※1 当社調べ



■ MABLs（マブルス）とは

渋谷は100年に1度とも表現されるほど、再開発などによる新たなまちづくりが様々な場所で進んでいます。当社が目指すまちづくりは、施設や建物の開発にとどまらず、まちににぎわいを生むことを目指しています。

まちのにぎわいは、そこで過ごす人々同士のコミュニケーションがあってこそ生まれるもの。渋谷で働くこと、過ごすことが、もっと誇らしく、もっと楽しくなる。MABLsは、まちづくりを人々のコミュニティ形成から推進していくアプリとして登場します。

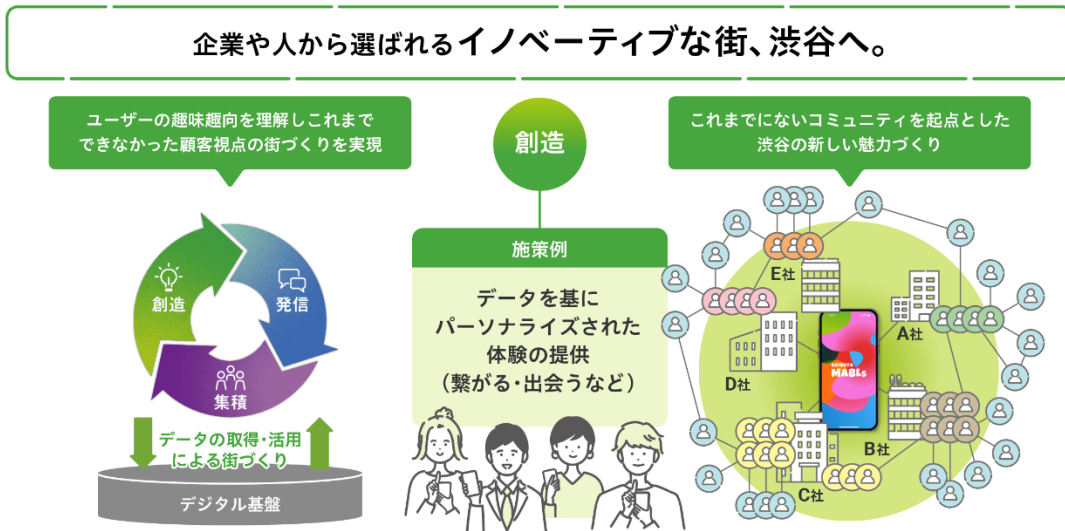
■ アプリ開発の背景

渋谷で働くワーカーを対象に当社において実施したアンケート調査(2022年、約100名を対象に実施)では、コロナ禍以降、「人との出会いや繋がりをより大切に感じる」「コミュニケーション不足が業務の障

害になる」と回答するワーカーが増加しており、コミュニケーションの重要性が以前にも増して高まっています。

「イノベティブ」「最先端」「新しい刺激」などのイメージがある渋谷というまちで、MABLsを通じ、人々が職場や既存のコミュニティを超えて出会い、繋がり、新しい発見ができるような新たなコミュニケーションの創出をめざします。

また、本アプリの利用データなどに基づき、個人の好みに応じた店舗やイベント情報の提供や、来街者の理解を深め、渋谷にかかわる様々な人々とともに、広域渋谷圏におけるまちづくりに活かしてまいります。



■ MABLs の特徴

「このアプリさえあれば、渋谷の様々な人と繋がれる」。MABLsは「繋がる」「おトク」「見つかる」の3つの特徴で渋谷におけるコミュニティ醸成のきっかけを提供していきます。



1. 繋がる

直接顔を合わせることは少ない他部署の人や、交流イベントなどで出会ったその後の接点を取りづらい相手と、コミュニケーションをとるきっかけを提供いたします。

2. おトク

渋谷を訪れる度に付与されるポイントを溜めることで、厳選された渋谷の飲食店や体験施設で利用が可能なチケットに交換できます。また、アプリ限定のメニューや特別料金でのサービス提供も予定しています。

3. 見つける

個人の好みに応じたお店の情報や、他社の渋谷ワーカー、特定の業務を行っている人と意見交換がしたい場合などの交流の機会を提供いたします。

■ 企業やワーカーの利用イメージ

MABLs は、企業の社内コミュニケーションの活性化やエンゲージメント向上を目的の一つとしております。渋谷来訪時に付与されるポイントによる出社の促進や、ポイントをためることで得られるチケットを店舗等で共同利用することによる交流のきっかけを提供します。

また、毎月店舗で利用できるチケットが付与されるサブスクリプション形式のプランを法人プランや個人プランなどご用意いたします。



■ MABLs の一般公開

MABLs の一般公開は 2024 年 4 月初旬を予定しています。詳細やご不明点は下記にお問い合わせください。

お問い合わせ (WEB サイト) : <https://mabls.jp/>

■ 東急不動産の DX 戦略

当社グループは、長期経営方針 GROUP VISION 2030 において、全社方針の一つに DX を掲げ、4 つの重点課題「街の求心力向上」「地域課題の解決」「最適なライフスタイルの実現」「働きがいと人手不足解消の両立」を策定し、グループ各社連携のもと、DX による新たなサービスや体験価値の創出、収益貢献をめざしています。その中で、広域渋谷圏においては、「街の求心力向上」の実現に向け創造・発信・集積の循環による「街の魅力の向上」および、それらのさらなる促進に向けた「デジタル基盤の整備」に取り組んでいます。詳細については、Web ページ (2023 年 DX レポート.pdf) をご覧ください。

■ 広域渋谷圏における東急不動産の取り組み「PROJECT LIFE LAND SHIBUYA」

「PROJECT LIFE LAND SHIBUYA」は、「人と、はじめよう。」をコンセプトにした、広域渋谷圏における東急不動産の取り組みです。

多様な人や企業との共創や、交流の仕組み・場づくりを通じて「創造」「発信」「集積」を循環させ、共感する人や企業とパートナーシップやアライアンスを構築していきます。

当社は、2024 年度までに渋谷桜丘、原宿・神宮前、代官山、代々木公園エリアで 4 つのプロジェクトの開業を予定しています。広域渋谷圏におけるエリアを連携させ、長期的な視点のもと、まちの魅力を高めていきます。



PROJECT LIFE LAND SHIBUYA

HP : <https://life-land-shibuya.com>

広域渋谷圏のまちづくり

HP : <https://www.tokyu-land.co.jp/urban/area/shibuya.html>



※2 広域渋谷圏とは、東急グループが「働く」「遊ぶ」「暮らす」が融合した持続性あるまちをめざし、まちづくり戦略“Greater SHIBUYA 2.0”において定めた、渋谷駅から半径 2.5km のエリアのことを指します。詳細は Web ページ (<https://www.tokyu-land.co.jp/urban/area/shibuya.html>) をご覧ください。